

■アートコース（県立美術館）学習プログラム例

①小学校（参加児童数40名2クラス）滞在時間120分程度

鑑賞マナー（20分）→展覧会ⅠギャラリートークB（15分）→展覧会Ⅰ集団鑑賞（25分）
→館内・館外見学（10分）→展覧会ⅡギャラリートークA（30分：グループ活動）→学習のまとめ（20分）

②小学校（参加児童数24名1クラス）滞在時間110分程度

鑑賞マナー（20分）→展覧会ⅠギャラリートークA（30分：学芸員等の話を聞くことを中心に）
→展覧会Ⅱ集団鑑賞（30分）→館内・館外見学（10分）→学習のまとめ（20分）

③中学校（参加生徒数180名6クラス）滞在時間120分程度

1～3組：午前美術館（午後に他の施設）

鑑賞マナー（20分）→展覧会Ⅰ自由鑑賞（30分）→館内・館外見学（20分：館内彫刻作品など鑑賞）
→展覧会ⅡギャラリートークA（30分：グループ活動）→学習のまとめ（20分）

4～6組：午後美術館（午前に他の施設）

鑑賞マナー（20分）→展覧会Ⅰ自由鑑賞（30分）→館内・館外見学（20分：館内彫刻作品など鑑賞）
→展覧会ⅡギャラリートークA（30分：グループ活動）→学習のまとめ（20分）

④中学校や高等学校 部活動（参加生徒数30名）滞在時間120分程度

鑑賞マナー（20分）→展覧会ⅠギャラリートークA（30分：学芸員等の話を聞くことを中心に）
→館内・館外見学（20分）→展覧会Ⅱ自由鑑賞（30分）→学習のまとめ（20分）

■サイエンスコース（青少年科学館）学習プログラム例

①中学校（40名×2クラス）2時間30分の例 テーマ：理科学習（天文分野）と科学体験活動

9：50までに	科学館到着、ロビー集合（開館は9：30）
9：50～10：00	利用マナー
10：00～10：40	プラネタリウム学習 中学校理科「地球と宇宙」（25分）＋「アインシュタインとめぐる銀河の旅」（15分）
10：40～12：10	常設展示場で調べ学習（各学校でテーマを設定） 科学実験ステージ（希望者見学） 科学工作教室（内容は事前に打ち合わせで決定 ※クラス毎交代で実施）
12：10～12：20	ロビー集合、諸連絡等
12：20	バス乗車・科学館出発

②小学校（40名×1クラス）4時間の例 テーマ：理科学習と科学体験活動

9：50までに	科学館到着、ロビー集合（開館は9：30）
9：50～10：00	利用マナー
10：00～10：40	プラネタリウム学習 小4理科「星と月」（25分）＋「ガリレオとめぐる太陽系の旅」（15分）
10：40～11：45	常設展示場で調べ学習（各学校でテーマを設定） 科学実験ステージ
11：45～12：20	科学工作教室（内容は事前に打ち合わせで決定）
12：20～12：50	昼食（中央公園）※雨天時は科学館内（集会室等）を利用できます。
12：50～13：30	常設展示場見学（1階～3階）
13：30～13：45	放電実験ステージ（15分）
13：45～14：00	ロビー集合、諸連絡等
14：00～	科学館出発

※実施当日の学習プログラムは、学校と美術館または青少年科学館双方の担当者による事前打ち合わせを行った上で決定します。事前に来館の上、学習プログラムの打ち合わせや施設の下見を行ってください。

※学校の規模（参加人数）等によっては、希望する学習プログラムの実施が難しい場合があります。